

【中予地方局】令和7年度地方局予算事項一覧

No	新規・継続	予算事項名	概要	予算額 (千円)	実施期間	担当課・室
【地域産業振興部】				3,193		
1	新規	関係人口創出モデル事業費	「関係人口」の創出を通じて、地域づくりの担い手を確保するためのモデル事業を、県下のリーディングゾーンであり、県内の諸課題を包摂している中予地域で実施する。	1,293	R7～R9	地域政策課
2	継続	重信川サイクリングロード魅力体験事業費	地域住民に対し重信川サイクリングロードの楽しみ方を発信するとともに、実際に体験してもらうことで、身近な「余暇の定番スポット」として定着を図り周辺地域の活性化に繋げる。	1,900	R5～R7	地域政策課
【健康福祉環境部】				2,815		
3	継続	eスポーツ地域生きがいづくり推進事業費	eスポーツを通いの場に取り入れることで、高齢者の新たな生きがい・健康づくりを支援するとともに、導入効果を検証、発信することにより、地方から福祉の増進を図る。	2,815	R6～R7	地域福祉課
【農林水産振興部】				7,492		
4	継続	「媛かぐや」産地育成事業費	さといも「媛かぐや」は良食味で加工特性に優れ、収益性も高いにもかかわらず、栽培面積が増えていないことから、栽培体系の構築と加工事業者等と連携した需要創出に取り組むことで、水稲転作高収益モデルを確立し、伊予地区の水田地帯で産地を育成する。	1,198	R5～R7	農業振興課 (地域・伊予)
5	継続	さくらひめ産地強化事業費	燃油高騰等の影響で、産地維持が困難になりつつある県産品種「さくらひめ」について、需要期出荷に欠かせない夏季の自家育苗技術を確立するとともに、生産者から消費者を結ぶ販売体制を構築し、収益向上を図る。	1,089	R5～R7	農業振興課 (産地)
6	新規	そらまめ産地強化事業費	近年、問題となっている黄化症状等による生産量低下の原因を解明し、対策技術を実証・普及することにより、単収向上を図る。また、関東でのPRにより強い産地の復活を目指す。	1,538	R7～R9	農業振興課 (産地)
7	新規	次世代かんきつ整備園強化事業費	管内8か所で柑橘園地の基盤整備が行われているが、整備後間もない園地では地力不足や土壌流亡、若木の生育不良などが懸念されていることから、土壌改善・保全に向けた園地管理を実証することで、柑橘生産量の拡大や果樹産地の活性化につなげる。	1,967	R7～R9	農業振興課 (地域)
8	新規	雑穀生産ステップアップ支援事業費	久万高原地域の特産物である地域食材のうち、雑穀の生産振興とあわせて、地域外から人を呼び込むため、雑穀を活用した商品等の消費拡大を推進することで、久万高原地域の活性化を目指す。	1,700	R7～R9	農業振興課 (地域・久万)
【建設部】				1,500		
9	新規	外来水草発生抑制事業費	松前町内の河川で毎年大量発生する外来水草について多くの回収・処分費用を要することから、木炭による水草の発生を抑制する水質浄化を含めた実証実験を行い、コスト削減を目指す。	1,500	R7～R9	河川砂防課
合計				15,000		